

平成29年度予算要望

盟 政 会

幹事長 今北義明

副幹事長 福田秀章

政調会長 森本政直

幹事 幸田安司

幹事 白井和弥

我が国の経済は、堅調な企業収益や雇用・所得の改善が進められ、緩やかな回復基調にあります。依然として、消費・設備投資の低迷がつづいており、デフレ脱却にむけた経済対策が最優先課題となっております。加えて、世界経済の先行きは依然として不透明で楽観できないものと考えられます。

こうした状況のもと、平成29年度における三田市は、第4次総合計画の見直しに基づく施策や事業の実施、三田版総合戦略の本格稼働等を踏まえ、それを下支えするしっかりとした財政基盤の確立が急務となっております。

私たち盟政会といたしましては、全力で森市長を支え、成熟都市三田『日本一住みたいまち三田』の実現に向け、市長部局とともに一層精進してまいります。

地域戦略室

- 1、 三田版総合戦略の実践
- 2、 第4次総合計画における後期計画の推進
- 3、 組織体制の見直し
- 4、 シティセールスの推進
- 5、 公共交通の整備

危機管理

- 1、 防災対策の強化
- 2、 避難所の見直し（特に三輪地区）
- 3、 自主防災組織の充実
- 4、 防犯灯の適正配置と防犯カメラの新設
- 5、 災害や観光でのドローンの導入

経営管理部

- 1、 職員の適正評価と配置
- 2、 光回線の早期実現
- 3、 公共施設の適正管理
- 4、 公用車の一括管理
- 5、 行財政構造改革の推進
- 6、 補助金の見直し
- 7、 収納対策の強化
- 8、 議会事務局の強化

市民生活部

- 1、 各種団体組織補助金の適正化（老人会・婦人会等）
- 2、 敬老会の実施形態の抜本的見直し
- 3、 地域コミュニティの充実と地域力の向上
- 4、 スポーツ施設の充実
- 5、 三田の文化振興
- 6、 公平性、透明性のある人権施策の推進
- 7、 一般廃棄物の収集運搬許可見直し
- 8、 クリーンセンターの施設更新に向けた取り組み
- 9、 ビンの回収方法の見直し

健康福祉部

- 1、 社会福祉協議会の運営の透明化
- 2、 生活保護者に対する適正化
- 3、 障がい者雇用の促進と支援強化
- 4、 ケアマネージャーの充実
- 5、 青少年健全育成活動への助成（青パトの廃止）
- 6、 待機児童対策

地域振興部

- 1、 調整区域の規制緩和
- 2、 三田駅前市街地再開発事業（Cブロック）の早期実現
- 3、 JR三田駅北口、新三田、広野、相野駅周辺のまちづくり
- 4、 カルチャータウン地区センターの早期整備
- 5、 県道市道の未整備箇所の早期整備
- 6、 河川の浚渫
- 7、 道路、橋梁等の長寿命化の改修
- 8、 高齢者の健康づくりのための健康遊具の活用
- 9、 農業振興と農村保全対策
 - ・ 地産地消の推進
 - ・ 担い手の育成
 - ・ 農道整備
 - ・ 有害鳥獣対策
 - ・ 土地改良事業の市単独補助率の見直し
- 10、 地場産レストランの早期実現
- 11、 里山の保全管理（ナラ枯れ対策）
- 12、 商店街の活性化と観光政策の充実
- 13、 三田駅前の振興 にぎわいの拠点づくり（ペDESTリアンデッキの更なる活用）
- 14、 観光協会への支援
- 15、 雇用確保対策（中小企業対策・若者女性の社会進出支援）
- 16、 第2テクノパークにおける企業誘致の促進と地元雇用の確保

教育委員会

- 1、 教育委員会（教育委員）の機能強化
- 2、 通学路の安全対策
- 3、 空き、余裕教室の有効利用
- 4、 特認校への通学支援
- 5、 日本の歴史と伝統、文化、道徳教育の推進
- 6、 不登校対策（いじめ対策）
- 7、 学校給食の充実と食育の推進

会計管理者

- 1、 指定金融機関の複数行化

行政委員会

- 1、 選挙開票事務の迅速化（職員の増員と適正配置）
- 2、 投票所のバリアフリー化
- 3、 新農業委員会体制での適切な運用

消防

- 1、 消防器具庫等施設整備
- 2、 消防団の機能強化
- 3、 消防団員の福利厚生の上向

上下水道

- 1、 上下水道事業の安定的な健全経営
- 2、 母子地区の安全で安心できる水源確保
- 3、 公共下水、農集、コミプラへの加入率100%達成

病院

- 1、 地域医療構想に伴う市民病院改革プランの策定
 - ・ 医師、看護師の確保
 - ・ 救急医療体制の強化
 - ・ 地域医療連携の強化
 - ・ 外部委託業務の管理強化
 - ・ 小児科医療体制の強化